

ひきこもりについて考える ～地域としてできること～

ひきこもりについて知ることで、一緒にできることを考えてみませんか？



入場無料
当日参加可能

日時 令和5年2月7日（火）
14：00～16：00

会場 草津市立市民総合交流センター
キラリエ草津6階大会議室
（草津市大路2丁目1-35）

定員 150名

対象 関心のある方ならどなたでも

※会場の都合上、なるべく事前の申込みをお願いいたします。事前申込みが多数の場合は、入場をお断りすることがありますのでご了承ください。



池上 正樹 氏（ジャーナリスト）



25年にわたり数千人の「ひきこもり」本人の話を聞いてきた。また、「KH」全国ひきこもり家族会連合会」を発足当初からサポートし、家族の相談にも乗ってきた。東京都町田市ひきこもり専門部会委員、江戸川区ひきこもり支援協議会委員、厚労省ひきこもり広報事業企画検討委員会委員等を務める。2012年から10年間開催した対話の場「ひきこもりフューチャーセッション庵」運営者の1人。江戸川区ひきこもりオンライン居場所コーディネーター。NHK『クローズアップ現代+』『あさイチ』はじめ、テレビやラジオに多数出演。Nスペドラマ「こもりびと」、NHK土曜ドラマ「ひきこもり先生」等の監修も務める。著書は『ルポ「8050問題」～高齢親子“ひきこもり死”の現場から』（河出書房新社）、『ルポひきこもり未満』（集英社新書）、『大人のひきこもり』（講談社現代新書）など多数。日本文藝家協会会員。

公文 優子 氏（フリータイム 相談員）

非常勤の教員や医大の実験助手をしながら心理の勉強をし、その後心理士として草津の不登校の方と関わってきた。高校生以上の不登校・引きこもりの支援が必要だと感じ、不登校・引きこもりの支援団体であるフリータイムを草津市に開所。フリータイムでは、相談員主任支援員。



裏面申込書

主催：社会福祉法人草津市社会福祉協議会



【参加申込書】

申込先：草津市社会福祉協議会

F A X : 077-566-0377

E-mail : info@kusa-shakyo.or.jp



フリガナ 氏 名	
所 属	※所属団体等があればご記入ください。
住 所 地 ※○印をつけてください。	草津市・守山市・栗東市・野洲市・その他（ ）
TEL・FAX e-mail	
備 考	

参加申込〆切：令和5年1月31日（火）

- ※1 ご記入いただいた氏名、電話番号などの個人情報、本講演会に関する事務処理目的（参加者名簿作成や連絡等）に使用させていただきます
- ※2 参加希望者は、氏名等を記入し、FAXかメールでお申し込みください。
- ※3 コロナウイルス感染症対策を実施のうえ開催します。参加される方は、マスク着用にご協力ください。体調のすぐれない方は、恐れ入りますが、ご遠慮ください。

★新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座を中止とさせていただく場合がございます。中止の場合は、本協議会ホームページにて掲載する他、申込者の方には文書を送付いたします。

【周辺地図】



※駐車場に限りがありますのでできるだけ、公共交通機関でお越しください。

問合せ先：草津市社会福祉協議会
077-562-0084